

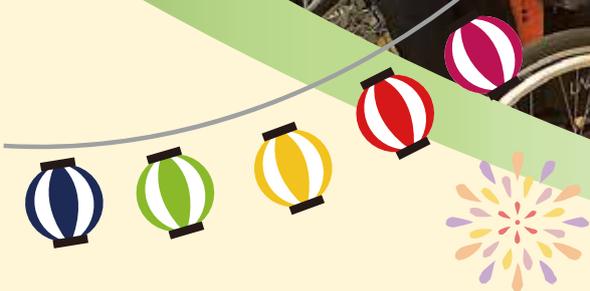
穂の風

Honoka

社会福祉法人 宮城厚生福祉会
介護老人福祉施設
田子のまち



第19回 宮城野の里・田子のまち まつり



ご家族さま、
地域のみなさま
ご協力、ご参加
ありがとうございます





7月21日、第19回目となる「宮城野の里・田子のまち祭り」が開催されました。「たごっ子」の軽快なすすめ踊りから始まり、「常盤木学園フラダンス同好会OG」によるフラダンス、「鈴木民謡教室」の民謡ショー、「コーラスめだか」の歌の発表と、お祭りを大いに盛り上げていただきました。時折霧雨が降るといふ悪天候の中ではありますが、家族様や地域の皆様もたくさん来場くださり、入居者様と一緒に、食べて、見て、笑って、笑顔溢れるお祭りになったのではないかと思います。

来年は20回目と節目の年です。どんなお祭りになるか、どうぞお楽しみに!!!



祭



4本 生活の木
5等 ヤマの素
6等 ミニラジ
7等 ミニ扇風機
8等 セゾンファクトリ
お酢とジン

当選
おめでとうございます

地域の皆さまの
作品

田子のまちのマスコット
「ひろし」も
お祭り仕様

ボランティアの皆さんも
ありがとうございました

宮城野の里会場也大盛況

5月

定義山まで
お出かけしました

5~7月の日常風景です。
各ユニットとも、外出したり
外食に出かけたり、暑い日には
工夫を凝らして入居者様に
楽しんでいただけるよう行事
を企画しました。



母の日
お祝い



6月



7月



温泉へ
外泊に



事業活動収支計算書

(自) 2018年4月1日 (至) 平成2019年3月31日

(単位：円)

勘定科目		決算額
収 益	介護保険事業収益	368,285,293
	その他の事業収益	0
	経常経費寄付金収益	588,000
	サービス活動収益計①	368,907,993
費用	サービス活動費用計②	382,749,206
サービス活動増減差額③=①-②		△ 13,841,213
収益	サービス活動外収益計④	2,291,821
費用	サービス活動外費用計⑤	12,183,724
サービス活動外増減差額⑥=④-⑤		△ 9,891,903
経常増減差額⑦=③+⑥		△ 9,891,903
収益	特別収益計⑧	44,500,000
費用	特別費用計⑨	19,669,334
特別増減差額⑩=⑧-⑨		24,830,666
当期活動増減差額⑪=⑦+⑩		1,097,550
前期繰越活動増減差額⑫		△ 121,954,279
当期末繰越活動増減差額⑬=⑪+⑫		△ 120,856,729
次期繰越活動増減差額		△ 120,856,729

2018年度事故総数

	転倒	転落・滑落	誤嚥	誤薬・誤配	弱水	火傷	異食・誤飲	暴力	感染症	褥瘡	無断外出	介護中の骨折・あざ・外傷	原因不明の骨折・あざ・外傷	破損・紛失	その他	計
0～3	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
3～6	6	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	13
6～9	10	8	0	7	0	0	0	0	0	2	0	4	54	0	1	86
9～12	6	2	0	5	0	0	0	2	0	1	0	4	74	3	1	98
12～15	7	6	1	4	0	0	2	0	0	2	0	8	48	3	1	82
15～18	6	9	2	3	0	0	1	1	0	2	1	0	29	1	1	56
18～21	5	3	0	6	0	0	0	0	0	1	0	4	23	1	1	44
21～24時	8	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	24
計	51	41	3	26	0	0	3	3	0	8	1	21	239	8	6	410

2018年度苦情報告

内容

- ナースコールを押したがすぐに来てもらえなかった。

以上1件です。

今回いただいたご意見について真摯に受け止め、入居者様もご家族も田子のまちで気持ちよく過ごしていただけるよう、職員一同努めていきたいと思っております。小さなことでも構いません。今後もたくさんのご意見をいただけますと幸いです。どうぞよろしくお願い致します。



2019年度 家族懇談会

5月11日、第5回となる田子のまち家族懇談会を開催し、お忙しい中、44名のご家族が参加してくださいました。

今回、嘱託医の坂総合病院 総合診療科 医師の本郷舞依先生と島直子先生も出席され、「アドバンス・ケア・プランニング（ACP）」についての話をしてくださいました。アドバンス・ケア・プランニングとは、『自

らが希望する医療・ケアを受けるために、大切にしていることや望んでいること、どこで、どのような医療・ケアを望むのかを自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たち（配偶者や家族、家族に限らず自分が信頼している人なら誰でも）と話し合い、共有すること』ということで、誰にでも訪れる最期を、どこで・どのように過ごしたいか、入居者様のことだけでなく、自分自身のこととして考えてもらいたい、という内容のお話でした。

ご家族からは激励の言葉をいただいたり、新入職員の紹介の際にも、声援と拍手で暖かく迎えていただき、終始和やかな雰囲気の中で会を進めることができました。本当に田子のまちは恵まれた施設なのだと改めて感じています。これからも「田子のまちで良かった」と思ってもらえるよう、職員一同力を合わせて施設づくりに取り組んでいきたいと思ひます。

ボランティア紹介

園芸ボランティアの 大場征男さん

施設外周の草取りをしてくださっています。お話を伺うと「時間が経つと深く根を張る草もあるため早めに行くと効果的です。汗をかいて作業を行えるのは健康にいいですね」と仰っていました。施設で育つ草花で季節を感じられるのは本当に嬉しい限りです。いつもありがとうございます！



6月

食中毒学習会

6月に食中毒予防の勉強会を開催しました。予防としての基本となる手洗いの大切さについて再度確認ができました。手洗い後、蛇口は素手でなくペーパータオルでとめるなど、不十分だった点もあり、日頃の自分たちを見直すいい機会となりました。手洗いのほかにも食中毒予防についての知識を再確認し、入居者様に安心・安全に提供できるよう予防策を徹底してまいります。



原水爆禁止世界大会2019に参加して 海野 利香

8月6日～9日、長崎県にて行われた原水禁世界大会に参加してきました。原爆資料館や慰霊塔、いまだに残された被害の痕跡をたどり、原爆の脅威をまざまざと感じました。

被爆者の方から体験談をお聞きする機会もあり、原爆・戦争に対する思いをうかがうことができました。原爆投下・終戦から74年、あらためて『戦争・核兵器のない平和な世界』を考える4日間となりました。



介助リフトの講習会

6月19日・20日の2日間にわたり、あかね福祉さんをお招きして介助リフトの講習会を開催しました。

入居者様が安心・安楽に移動することができるよう、使い方や1つ1つの動作を確認しました。実際に職員同士でも行い、リフトでの移動を体感しました。田子のまちでの介助リフト導入にあたり、今後も職員一人一人がしっかりと対応できるよう、これからも日々取り組んでいきます。



編集後記

元号が「令和」となって最初の広報誌発行となりました。

田子のまちでは、お陰様で今年も無事にお祭りが終了し、皆様のたくさんの笑顔に出会うことができました。これからの季節は、お出かけ日和が多くなりますね。田子のまちの皆様への素敵な表情に、もつとたくさん出会うことができま

■ 広報委員：八島衣里子・大山聖美・大沼晴与

介護老人福祉施設 田子のまち

〒983-0021 仙台市宮城野区田子字富里153番
TEL 022-388-9970 FAX 022-388-9980
ホームページ <http://ns.kou-fuku.or.jp/tago/>